

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 011	提案機関名 三浦市農業協同組合営農部
要望問題名 ダイコンの黒斑細菌病	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 近年、三浦半島全地域でダイコンの黒斑細菌病の面積が拡大している。 数年前までは発生地域も限定され、時期も生育ステージの長い2月後半～3月収穫のダイコン発生し、黒芯症とも言われ、外観では見分けがつかない。 2月後半～3月収穫のダイコンは10a当りの立ち本数も年内に比べ被害が多かったが、ここ数年は年内から発生し、消費者に届いてから被害が確認され問い合わせも年々増加している。 三浦青首大根のブランドを守るためにも、是非早急に対策をお願いしたい。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名 農業技術センター	担当部所 三浦半島地区事務所研究課
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可
試験研究課題名 (①、②、④の場合) ダイコン黒斑細菌病の発生生態に対応した防除法の検討	
対応の内容等 ダイコンの黒斑細菌病が原因で発症する黒芯症の防除対策については、標記課題で実施中です。 これまでに黒芯症発症株率の品種間差異、薬剤防除、施肥体系の視点から試験を実施してきましたが、平成31年度は施肥体系の中で緩効性肥料による肥切れ防止の効果を検討したいと考えています。供試肥料について調整したいと思いますのでご協力をお願いします。	
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
備考	